

## 宮崎海上保安部長あいさつ

令和3年4月15日に宮崎海上保安部長で着任しました中原です。どうぞよろしくお願いいたします。

この3月までは、鹿児島海上保安部の巡視船2隻で約5年間勤務しておりました。

平成28年7月の油津港まつりでは、巡視船おおすみで入港し、多くの県民の皆様と御乗船いただき体験航海を楽しんでいただけたことを覚えております。

出身は鹿児島県で、えびの市との県境にあります湧水町という町で生まれ、育ちました。そのため、宮崎県は小さいころからとても身近な存在であり、この地に赴任したことをとてもうれしくまた、光栄に思っております。

宮崎海上保安部の管轄海域は、宮崎県沖合と南側の県境にあります志布志湾で、総面積は約2万平方キロメートルに及び、宮崎県の陸域面積の約2.5倍になります。また、海岸線は南北約400kmにも及びます。

コロナ禍でなければ、年間を通じて温暖な気候であるここ宮崎は、釣り、海水浴、サーフィンなどのマリレジャーが非常に盛んな地域であり、また、沿岸漁業やかつお一本釣、まぐろはえ縄等の沖合、遠洋漁業、ブリ養殖などの漁業が盛んに営まれております。

我々宮崎海上保安部は、宮崎の海で行われるこのような様々な活動が安心して、安全に行われるよう取り組んでまいります。また、将来的に発生が懸念される南海トラフ地震や毎年のようにやってくる台風対策にも関係機関、関係団体、県民の皆様と連携して取り組んでまいりますので、皆様のご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後に、こんなに美しい海を持つ宮崎ですが、宮崎県出身の海上保安官が少ない状況です。

国の将来を担う若者の皆さん！ この美しい宮崎の海を一緒に守りませんか！



宮崎海上保安部長  
中原 浩二